



くまがや

農委だより

No. 52
平成30年
4月1日発行

熊谷市農業委員会

〒360-8601 埼玉県熊谷市宮町二丁目47番地1

E-mail:nogyo@city.kumagaya.lg.jp

TEL048-524-1111(代表)内線404・407 / 048-524-1640(直通) / FAX048-525-9335



—そろそろ筍の季節ですね—

おもな内容

- ◆農林水産業予算……………P1
- ◆収入保険制度がはじまります……………P2
- ◆農作業受託標準料金表……………P3
- ◆農地賃借料情報……………P4
- ◆いきいき農業No.33……………P5
大里農林振興センターです
- ◆キラリレディ⑨……………P6
- ◆治水と用水5……………P7
農業よもやま話⑳

平成30年度 農林水産業予算（事業方針）

本市農業の発展のため、以下の事業を進めていきます。

1 経営所得安定対策の推進、担い手への農地集積、青年就農者の経営安定を支援します。

2 水稻の種子更新の推進、無人ヘリによる水稻や麦の広域防除を支援します。

3 「人・農地プラン」の地域区分を細分化し、農業者の高齢化、耕作放棄地の増大などについて、より具体的に話し合える場を設けるとともに、これらの課題を解決するため、農地中間管理事業に取り組みます。

4 エコファーマーによる環境保全型農業の推進、農作業で不用となった塩化ビニール等の収集、フェロモン剤による害虫防除を支援します。

5 農業や地元農産物への理解を深めるため、農業体験や料理教室を開催します。

6 経営体の法人化、担い手育成、新規就農者の確保、認定農業者の育成、ほ場整備事業等農業生産基盤整備の推進、有害鳥獣の駆除、耕作放棄地の解消等を引き続き推進していきます。

主な事業

農業振興課関係

◆農地中間管理事業

（6,220千円）

農地中間管理機構が、農地を借り受け、担い手に転貸し、農地の集積・集約化等を図ります。要件に該当する場合、地域や農地の出し手に、機構集積協力を交付します。

農地整備課関係

◆多面的機能支援事業

（189,012千円）

農地、農業用水等の資源環境の保全と質的向上を図るため、市内44ヶ所の活動団体が地域ぐるみで行う活動を支援します。

◆ほ場整備事業

（16,861千円）

農業経営の安定化を図るため、ほ場整備を実施していきます。

◆農業集落排水事業

（402,877千円）

農村集落環境の向上に資するよう、農業集落排水施設の適正な維持管理を行います。

農業委員会関係

◆中核的担い手農家育成事業

（11,000千円）

平成30年3月1日が始期の利用権設定を持つて終了となりますが、一定の要件を備えた借受者に奨励金を交付します。

農地中間管理事業説明会

「池上地区」 いけがみ

熊谷市で五例目となる農地中間管理事業が「池上地区」で始まりました。

当事業実施区域は、県営土地改良事業池上地区の実施区域となります。（左図参照）一月に農地の所有者等を対象とした説明会等を開催しました。

農地中間管理事業の実施を希望する地区の方は担当課に御相談ください。
農業振興課（妻沼庁舎）
☎048-588-9990（直通）



【池上地区事業実施地域図】



▶池上地区説明会の様子

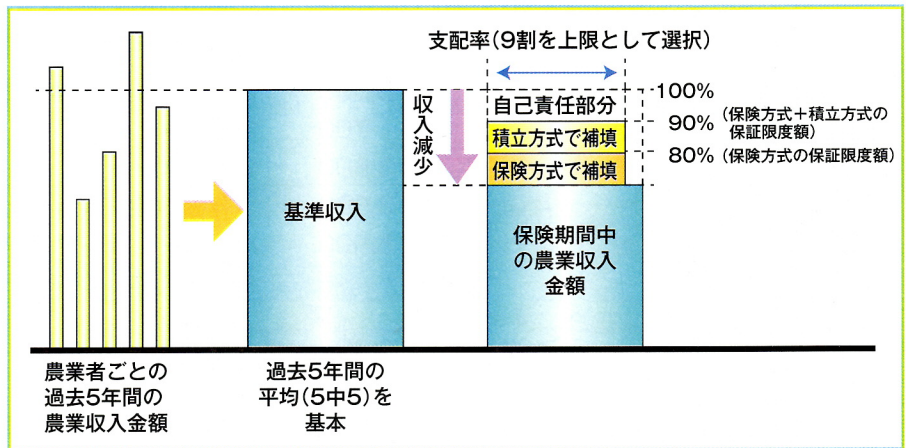
備えの種をまこう。



収入保険が平成31年からはじまります！

収入保険の特徴

- 1 収入保険では、米、野菜、果樹、花、たばこ、茶、しいたけ、はちみつなど、農産物ならどんな品目でも対象になります！（マルキン等の対象である肉用牛、肉用子牛、肉豚及び鶏卵は対象外です）
- 2 自然災害だけでなく、価格低下や怪我や病気などによる収入の減少も、補償の対象となります！
- 3 収入保険に加入するために必要な青色申告は簡易な方式でもよく、1年以上の実績があれば加入可能です！
- 4 「掛捨ての保険方式」と、「掛捨てとならない積立方式」の組合せで補填します！補償限度、積立方式の補償幅及び支払率は、農業者の方が自由にお選びいただけます。
- 5 保険料の掛金率は約1%程度、積立金は25%です！（別途事務費がかかります）



加入条件や詳しいことは、お近くの埼玉県農業共済組合にお問合せください。

本所:048-645-2141 Mail:honsyo@nosai-saitama.jp

北部統括支所(熊谷):048-533-8030

農林水産省HP、NOSAI埼玉HPでも情報公開中！

農地中間管理事業

持参するもの	申出方法	貸付期間	貸賃借料(10a当り)	申出場所	農地
印鑑、農地の所在地番と面積が分かる資料	申出場所に設置されている「貸付意向申出書」に記入押印し窓口へ提出	10年間	畑 2,000円 田 7,700円 (同改良区賦課金は地権者負担) ②山王用土地改良区の受益地 5,000円 (同改良区賦課金第一期分は地権者負担。第二期分は耕作者負担)	① 江南行政センター(平日8時30分~17時) ② JAくまがや(平日8時30分~16時) ③ JAくまがや南部営農経済センター(8時30分~16時 火曜日・祝日を除く)	上新田・三本地区

上新田・三本地区内の農地について、農地中間管理機構へ貸付けを希望する所有者から貸付意向の申出を受け付けます。

申出があった農地のうち、「受け手」が見ついた農地のみ機構が借り受けれます。貸付者は「受け手」を選ばません。貸付意向の申出に対する回答は六月頃となります。

① 募集地区及び申出場所等

② 申出期間
4月2日(月)~27日(金)

③ 借り受ける始期
平成30年11月1日(予定)

※今年の麦作付から借り受け予定です。(田・畑共通)それまでは所有権等に基づく管理等をお願いします。

④ その他
これまで農地中間管理事業「受け手」に申込みされていない認定農業者等で募集地区内の農地の「受け手」となることを希望される方も申出場所へ申込書等に記入押印し窓口へ提出してください。

なお、当該地区の農地の次回募集は、平成31年春頃の予定です。今回は募集はしませんが、小原地区、奈良地区及び秦南地区の農地の募集は、平成30年秋頃の予定です。

担当 農業振興課
(妻沼庁舎)
048-588-9990(直通)

平成30年度 農作業受託標準料金表

平成30年4月1日 熊谷市受託農業経営事業運営協議会【単位：円（消費税込みの料金）】


■ 基盤整備地区			
種 目	単 位	金 額	備 考
耕 耘	10a当	5,500	1回耕耘
代かき	10a当	6,500	
麦収穫	10a当	16,000	自脱コンバイン（結束は2,000円増し）
麦収穫	10a当	15,000	普通型コンバイン（運搬込み）
水稻収穫	10a当	18,000	自脱コンバイン（結束は2,000円増し）
麦播種（水稻直播）	10a当	5,500	播種のみ
麦乾燥	1kg当	25	小型乾燥機
籾乾燥調製	1kg当	25	小型乾燥機
大豆乾燥	1kg当	20	
大豆乾燥調製	1kg当	22	
機械田植	10a当	8,500	苗運搬は別途料金、側条施肥の場合は3,000円増し
育 苗	1箱当	700	成苗まで
防 除	10a当	3,500	薬剤別途
畦塗り	片面	3,500	1作業（100m基準）
麦稈収集	10a当	5,500	ベラー・ボックス梱包 搬出込み
■ 未基盤整備地区			
種 目	単 位	金 額	備 考
耕 耘	10a当	6,500	1回耕耘
代かき	10a当	7,500	
麦収穫	10a当	17,000	自脱コンバイン（結束は2,000円増し）
水稻収穫	10a当	19,000	自脱コンバイン（結束は2,000円増し）
機械田植	10a当	9,500	苗運搬は別途料金、側条施肥の場合は3,000円増し

■ 農繁期諸賃金			
種 目	単 位	金 額	備 考
農繁期諸賃金	1日当	7,568	特別技能者別途協議
畑作業	1時間当	871	
室内野菜作業	1時間当	871	

■ その他			
種 目	単 位	金 額	備 考
運 搬	10a当	2,500	籾・麦
農地の通年管理	10a当	30,000～	
肥料散布	10a当	3,000	肥料代別途

※作業内容によっては、別途話し合いとなります。

全国農業新聞
購読しましょう。
農家の経営と暮らしに
役立つ情報満載！
毎週金曜日発行
1ヶ月 700円
●申し込みは
農業委員会事務局まで



☎048・588・9987（直通）
農業振興課（妻沼庁舎）

用を推進しています。

一体となり、わらの有効活

しょう。※市では関係機関と

は焼却せず有効に利用しま

を推進するため、麦わら等

人と環境にやさしい農業

です。

に含まれている大切な資源

麦わらは、有機物が豊富

麦わら等の焼却防止
及び有効活用の
お願い

熊谷市賃借料情報

平成29年1月から12月までに締結（公告）された賃貸借における賃借料水準（10aあたり）は、以下のとおりとなっております。

1 田の部

締結（公告）された地域名	平均額（円）	前年比（円）	最高額（円）	最低額（円）	平均額算出の基礎とした筆数（円）	左のほかに結ばれた使用貸借の筆数
熊谷	6,700	△1,000	9,000	2,700	756	308
妻沼	7,200	0	11,000	3,000	314	137
大里	5,400	0	8,000	2,500	130	126
江南	7,100	+1,000	10,953	3,000	99	29

2 畑（普通畑）の部

締結（公告）された地域名	平均額（円）	前年比（円）	最高額（円）	最低額（円）	平均額算出の基礎とした筆数（円）	左のほかに結ばれた使用貸借の筆数
熊谷	5,700	△2,000	8,400	2,000	117	196
妻沼	7,700	△600	13,000	3,000	134	59
大里	7,000	+1,900	10,800	4,000	23	19
江南	6,000	+2,300	10,000	1,857	17	34

※1 実際に締結した賃貸借契約（使用貸借を除き、物納支給は玄米・野菜価格で換算、農地の整備・未整備を合わせている。）の賃借料に関するデータによる。

※2 「平均額」は、算出結果を四捨五入し100円単位としている。

※3 「最高額」及び「最低額」は、平均額算出の基礎とした賃借料の最高額及び最低額です。

ここに示されている金額は、賃貸借契約の賃借料の平均額です。

使用貸借による無償の貸借契約も多数（全体の36%）存在しますので、

ここでの金額はあくまでも参考としてください。

農地の一時転用について手続きが必要です

近年、公共工事において、請負業者が工事現場周辺の農地を資材や重機の置場等として、農地法の手続きを取らずに使用している事例が見受けられます。

農地を農地以外の目的で一時的に利用する場合でも、事前に農地法の許可、または届出（市街化区域内の場合）が必要となります。

市街化調整区域内の農地については、申請締切（毎月10日）から許可まで通常1ヶ月月半程度の期間を要します。

請負業者から「一時的に使わせてほしい」と話しが来ても、農地の場合は手続きが必要です。まずは農業委員会事務局にご相談ください。

農地は適正に利用しましょう

○自宅への進入路にしている

○農業用物置を置いている

○自動車を駐車している

農地を右記のように利用しているのが長年であっても、農地法違反となるため農地に復元するもしくは農地転用の許可を受ける必要があります。

自己所有の農地がきちんと農地として管理されているかご確認いただき、農地転用の際には農業委員会事務局にご相談ください。

※但し、農地転用の許可が受けられない場合があります。



拾六間でご両親と奥さんの4人で露地野菜を作っている中村大志さんを紹介します。



自慢のキャベツ

「露地野菜の栽培にかける」チャレンジ



高校時代は県外の野球の強豪校で甲子園を目指した中村さん、初めから農業に従事したわけではありません。二十五歳の時ご両親のご指導の下就農しました。

中村さんのお宅は市内でも最後まで養蚕に取り組んでいましたが、三ヶ尻地区は基盤整備が早かったため、転作物物としてブロッコリーの栽培が盛んになってきたところだったので、露地野菜の栽培に切り替えました。麦稈のすぎこみ等地力を高める努力は欠かせません。主に直売所に出荷していますが、中村さんのキャベツの甘さは格別と中村大志の名前を探して買ってくれるリピーターもいます。

連作障害を避けるために休耕田を作るとなると経営面積もどんどん広がります。2町5反の野菜栽培は米麦のそれと比べ三倍の手間がかかります。奥さんの菜穂子さんは非農家出身ですが、トラクターから田植え機、コンバインまで器用に農作業をこなして頼りになります。ご自宅は籠原駅の近くの



市街化地域、周りの農家は少なくなつてしまいました。今後の地元の農業経営は厳しい問題がありますが、中間管理機構等を通じて集落営農を守っていききたいと力強く語ってくれました。



頼りになります。

こちらは大里農林振興センターです

施設野菜のウイルス病

防除のポイント

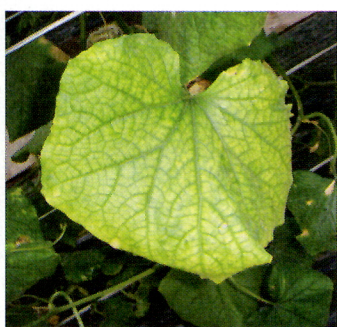
施設野菜で近年問題となっている虫媒によるウイルス病対策をまとめましたので参考にしてください。

施設野菜での主な害虫による病害

コナジラミ類が媒介するウイルス病(写真1・2)



3 キュウリ黄化えそ病



1 キュウリ退緑黄化病



2 トマト黄化葉巻病

施設野菜の害虫防除対策は、①『施設に入れない』②『増やさない』、それに加え、収穫後の③『施設から出さない』ことが重要なポイントです。

- ①施設に入れない
②増やさない対策

1 施設内侵入防止

コナジラミ類・アザミウマ類の侵入防止のためには、防虫ネットの網目が細かいほど効果的ですが(0.4ミリが理想、風通しが悪くなるので注意が必要です。赤色の防虫ネットも、アザミウマ類に効果があります。(写真4)

キラリデイ

9

飯塚で野菜の生産・加工・販売を手掛ける「MK Farm」の棚澤美田紀さんを紹介します。



とび職人の家に生まれ、出版社に18年勤めた棚澤さん、調理師免許も持っていたため、その後は居酒屋も経

営していました。他にも店舗の改装デザイン、フリーペーパーの制作発行などなど、並べきれない経歴を持っています。

経営していた3店舗の居酒屋は軌道に乗っていました。ちよつと興味を持った農業でしたが、本格的にのめりこんでいきました。

44歳で就農した時は、なかなか農地を貸してもらえませんでした。偶然、農業委員さんと知り合いようやく農地を貸してもらえました。最初は2反から始まった農業ですが、20反まで増えました。

今住んでいるのもともと病院だった建物そのもので、診察室やら検査室の看板がまだ残ります。元病院の応接室で作っているピクルス。色とりどりでこれなんだろうーって思わず手を取りたくなるほどのかわいいもの。かわいらしいつめ方は棚澤さんが一つ一つ箸で詰めたもの。工場での大量生産ではまねできない手作業で手間をかけて作っています。

生産していたものを加工するのが一般的な6次産業です

が、棚澤さんの場合は逆です。ピクルスを作りたいから作物を作るという逆算の発想です。居酒屋経営時に評判の良かったピクルスを熊谷の野菜で作ります。味も、基本の洋風に加え、日本人好みの昆布ダシや白醤油を加えた和風味など数種あります。



めぬまねぎのピクルス

ピクルスを通じて「熊谷の野菜はおいしい」ということを広めていきたい。ラグビーワールドカップで外国人が訪れたら、日本のピクルスはこれだと広めたい。異業種からの参入、また、様々な職歴を経験したからこそその力を感じさせる棚澤さん、お話を伺うだけでワクワクしてきました。

埼玉交流サポーター

並木 綾子

最後の対策は農薬散布ですが、防除効果を上げるためにもまず、徹底的な除草を心

6 オランダミミナグサ



5 カタバミ(紫)とホトケノザ



8 スベリヒユ

7 イヌビユ

2 施設内及び周辺の除草

暖房機裏や内張りビニールの裾等目立たない場所にも雑草が残り、野菜を防除してもその雑草に残った病害虫から発生が広がる可能性があります。(写真5〜8)



4 赤色の防虫ネット

また、天

窓などからの飛び込みを防ぐために開口部全てに防虫ネットを張ります。

3 粘着板の活用

害虫侵入の目安となりますので、施設開口部近くを重点に、粘着板を垂らしておきます。(写真9)



9 粘着板設置

③施設から出さない対策

栽培終了前に農薬散布し施設内の害虫を減らします。

栽培終了後

- ・ 抜根等で早めに枯らします。
- ・ 一定期間施設を密閉して害虫を餓死させます。(夏季は3日以上、冬季は2週間以上が目安)
- ・ 蔓延防止の農薬を使用します。
- ・ 施設内に粘着板を設置して、生き残りを捕獲しましょう。

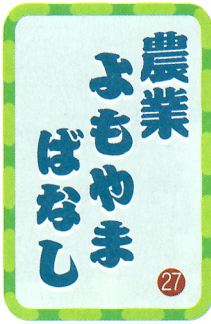
(写真はHP「埼玉の農作物病害虫写真集より掲載」)

大里農林振興センター 農業支援部



「13の節を持つ山鳥」 福田 和行

このコーナーは、農業委員が農業に関することを自由に述べるコーナーです。



私は父を早くに亡くしました。その父が持っていた銃を使つての狩猟を20代から続けています。狩猟犬のセッターも飼っていました。休日には早朝からセッターを連れて河川敷でカモや雉などを狙ったものです。ため池には日の出になるとカモを目指してハンターが5、6人集まります。誰が撃ったか判らないカモでも拾い上げた人の物になってしまうので狩猟も運が左右します。

狩猟仲間誘われて群馬県の六合村に行ったことがあります。なかなかうまくは撃てないものですが、ある日、尾に13の節がある山鳥を撃つことができました。山鳥の節はたいていが10から11で、13の節を持つ山鳥は幸運を運ぶと言われています。40年にもなる狩猟経験の中で、13の節を持つ山鳥を撃つことができたのはこの1回だけです。今でも剥製にして大事に飾っています。



幸運を運んだ山鳥

遠くまで足を延ばしたときは、夜になると民宿で仲間と酒盛りが始まります。獣医や焼き鳥屋のおやじ、都内のすし屋のマスターなど十数人の集まりは楽しい思い出です。狩猟を通して様々な人と出会ふことができたことは私にとって貴重な財産です。これも13の節を持つ山鳥のおかげかもしれません。

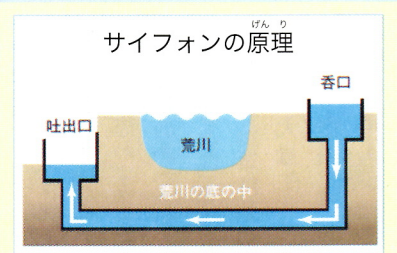
この「くまがや農委だより」は、8800部作成し、印刷経費は1部当たり15・98円です。

- 【編集委員】
- 委員長 水野 勝
 - 副委員長 小林 眞
 - 委員 菊地修一郎
 - 委員 木村 進
 - 委員 関口 久夫
 - 委員 塚田とよ子
 - 委員 福島 敬一
 - 委員 松本 文
 - 委員 森 宏志

賢明な読者のみなさんの良き道しるべをお待ちしております。桜花爛漫を祈りつつ。次号は7月発行です。
(関口 久夫 委員 記)

治水と用水 ⑤江南サイフォン

大正時代、荒川の水を巡って激しい水争いになり、農民に死者が出たことすらあったため、六堰頭首工が作られました。その際、荒川の左岸側(北側)で取水された水を右岸(南側)に運ぶ必要があり、川を横断させるために川底の下に水路トンネルであるサイフォン、(江南サイフォン)を作りました。



サイフォンとは高い位置から低い位置へ水を移動させる輸送管のことで...

昭和の初め着手した工事は当時の農業土木技術を結集したものでしたが、サイフォン部は内径1.27m×1.17mで、長さは513m、用水路は6kmにもなり、工事は難航を極め昭和14年ようやく完成しました。六堰頭首工から分水された用水は、奈良堰用水分岐点より上流にある江南サイフォンで荒川を横断、御正堰用水路に導き、その下流部で吉見堰用水に分水していました。



平成16年までは荒川右岸側には江南サイフォンを通じて送水を行っていました。

編集後記

小生齢を重ね古希に近づいて来て、過去を振り返ることが多くなった気がする。人生において何が幸せか、お健康、良い人間関係等々いくら考えても答えは出てこない。すべてを与えてくれる神様もいそうもない。何かの本に書いてあった「お金に惑わされない勇氣を持って生きろ」と...解つちやいるけど少しは欲しい...

確かに子供の頃はごちそうはなく、穴の開いた衣類をまとい、親の農作業をいつも見て育つていたよう、むしろ、精神的には豊かだったのかな？